## 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年 2月 29日

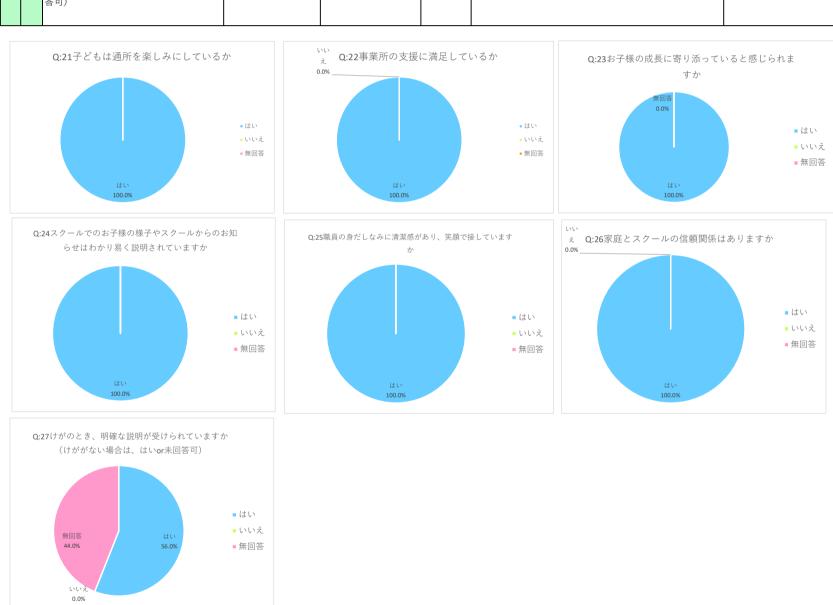
## 事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール学研奈良登美ヶ丘

尹木川石		1. ) .	<u> </u>
年齢構成	人数	割合	無
0歳	0	0.0%	3歳 16.0%
1歳	0	0.0%	
2歳	0	0.0%	5 <mark>歳以上</mark> 52.0%
3歳	4	16.0%	■ 3歳 ■ 4歳
4歳	8	32.0%	■ 5歳以上 ■無回 <b>答</b> 歳
5歳以上	13	52.0%	32.0%
無回答	0	0.0%	
合計	25		•

保護者等数(児童数) 25 25 割合 100.0% 回収数

		合計	25							
				割合						
			チェック項目		どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1		子どもの活動等のスペースが十分に確保 されているか		20.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・今年度は第2教室の開校に伴い、人員体制が変化することに よりました。継続してご利用いただいているお子様、保護者
	2	職員の配	置数や専門性は適切であるか	92.0%	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%	・グループの活動時には少し狭い感じもしますが、先生方が工夫 して活動されている。	様を不安にさせてしまったこと、お詫び申し上げます。ご利 用において気になる点がございましたらその都度遠慮なくお
	3	された環 がいの特 バリアフ 適切にな	は、本人にわかりやすく構造化 境*1になっているか。また、障性に応じ、事業所の設備等は、 リー化や情報伝達等への配慮が されているか	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・トイレが狭い (特に手洗い場) ・昨年の方が先生が固定していたような気がします。 一時期、他校の先生が担当してくださることもありましたが、やはり登美ヶ丘校の先生の方が特性をよくわかってくださってるので振り返りでは相談しやすい印象です。 ・個別カリキュラムの際に遊具の間隔をもう少し広く取れるス	
	4	環境にな 活動に合	は、清潔で、心地よく過ごせる っているか。また、子ども達の わせた空間となっているか	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%		そのため、あえて設定されている活動スペースになっている ことをご理解いただければと存じます。
適切な支援の提供	5	に分析さ	保護者のニーズや課題が客観的 れた上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> れているか	92.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・様々な経験をさせてくれるのがありがたいです。 できないことが他の子と比べて多すぎるため、集団療育では場違いのような気がしてふと不安になります。	ておりますように、園側の受け入れのご事情から、連携が難
	6	イドライ き支援」 行支援) 援」で示 必要な項	支援計画には、児童発達支援ガンの「児童発達支援の提供すべの「児童発達支援の提供すべの「発達支援(本人支援及び移」、「家族支援」、「地域支す支援内容から子どもの支援に目が適切に選択され、その上的な支援内容が設定されている	88.0%	8.0%	0.0%	4.0%	0.0%	・ことも園との連携はいまいらはっさりしない。ことも園園の別 応が課題と思う。 ・とても感謝してます ・毎回、子どもをしっか見てその時に適した支援計画をしっかり 立ててくださっています。 ・園との連絡についてはよく分からない	付しい場合もありますが、普段過ごされている園の環境やお子様の様子を把握することや、関係者間で情報共有し、共に考えていくことはお子様の健やかな成長にとって大切であると考えております。ご希望がございましたら気兼ねなくお申し出ください。
	7	児童発達	支援計画に沿った支援が行われ	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	8		<u>グラム*3</u> が固定化しないようエ いるか	88.0%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	9		認定こども園、幼稚園等との交 機会があるか	56.0%	20.0%	12.0%	12.0%	0.0%		
保護	10	運営規定説明がな	、利用者負担等について丁寧な されたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・振り返りのときにアドバイスをくれるのでありがたいです。 ・振り返りの時間などしっかりとってくださり気になった事など に親身になって相談にのってもらえています。	・ありがとうございます。これからもお子様、保護者様に とって安心のもと、楽しく通っていただけるスクールである よう、職員一同尽力して参ります。
	11	支援の提 援内容と 童発達支	支援ガイドラインの「児童発達 供すべき支援」のねらい及び支 、これに基づき作成された「児 援計画」を示しながら支援内容 なされたか	96.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	に称うでは、これにいうでもうんでいるが。	
	12	保護者にかか	対して家族支援が行われている	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	13	い、子ど	子どもの状況を保護者と伝え合 もの健康や発達の状況、課題に 通理解ができているか	92.0%	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%		
者への	14		、保護者に対して面談や、育児 助言等の支援が行われているか	88.0%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
説明等	15	いて、対 もに、子 れ、相談	保護者からの相談や申入れにつ 応の体制が整備されているとと どもや保護者に周知・説明さ や申入れをした際に迅速かつ適 されているか	92.0%	4.0%	0.0%	4.0%	0.0%		
	16		保護者との意思の疎通や情報伝 の配慮がなされているか	92.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	17	ムページ	お便りやスクール内掲示、ホー 等で、活動概要や連絡体制等の どもや保護者に対して発信され	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	18	個人情報るか	の取り扱いに十分注意されてい	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
非常時等の対応	19	ル、感染	応マニュアル、防犯マニュア 症対応マニュアルを策定し、保 知・説明されているか。また、 定した訓練が実施されている	92.0%	0.0%	4.0%	4.0%	0.0%	・開設して数年経ってからのサスマタやさい涙スプレーの用意は 遅すぎると思います。	・導入が遅くなり申し訳ございませんでした。安心してご利用いただけるように対策を続けて参ります。
	20		の発生に備え、定期的に避難、 の他必要な訓練が行われている	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

		チェック項目		割合		ご意見	ご意見を踏まえた対応
		7 エ 7 7 横口	はい	いいえ	無回答		
満足度		子どもは通所を楽しみにしているか	100.0%	0.0%	0.0%	<ul> <li>いつも楽しく通わせていただいています。ありがとうございます。・本人はスクールが好きで、泣いて来ても最後には必ず笑顔になってるので先生方の対応はとてもありがたいです。・もう少し学習面にも気を遣ってもらえると嬉しいです・子どももいつも楽しんで通っています。・今年度もたくさらございました。っぱしいお言葉もたした。日頃から、意謝いたします。っきながら、お子様いくことが出来る。もどうぞよろしく。お忙しい中、ご協会</li> <li>***</li> </ul>	・学習面へのご意見をいただきましてありがとうございます。学習面においては視知覚認知検査 (TVPS4) を5歳児に実施し、一人ひとりの学習に繋がる傾向を見ております。学習の土台には十分に遊びに取り組む姿勢が重要になりますが、振り返り時等でご意見をいただけますと検討もさせていただ
		事業所の支援に満足しているか	100.0%	0.0%			きますので気兼ねなくお申し出ください。 ・今年度もたくさんのご意見、ご感想を賜り、誠にありがと
その他	1 23 1	お子様の成長に寄り添っていると感じら れますか	100.0%	0.0%	0.0%		うございました。今後も職員一同研鑽を積んで参ります。 嬉しいお言葉もたくさん頂戴し、職員一同大変励みになりま した。日頃から、スクールの取り組みへのご理解とご協力に
	24	スクールでのお子様の様子やスクールからのお知らせはわかり易く説明されていますか	100.0%	0.0%	0.0%		感謝いたします。今回下さったご意見を参考にさせていただきながら、お子様の成長を保護者様と共に考え、共に歩んでいくことが出来るよう、日々研鑽を積んで参ります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
	25	職員の身だしなみに清潔感があり、笑顔 で接していますか	100.0%	0.0%	0.0%		お忙しい中、ご協力ありがとうございました。
		家庭とスクールの信頼関係はありますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	27	けがのとき、明確な説明が受けられていますか(けががない場合は、はいor未回答可)	56.0%	0.0%	44.0%		



- \*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。
- \*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での
- \*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。